

全固体電池の世界動向とフッ化物電池の最前線

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/260184>

◆日 時：2026年01月20日（火） 12:30～16:30

◆会 場：WEBセミナー（オンライン開催）

◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2名で49,500円（税込）

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：名古屋大学 未来社会創造機構マテリアルイノベーション研究所 准教授 博士(医学) 澤田 康之 氏

【講座の趣旨】

本セミナーは、二次電池の中でも特に全固体電池にターゲットを絞った話題展開をします。その中でも、現在主流の硫化物・酸化物系全固体電池と比較して耐久性に優れていると言われているフッ化物電池材料に注目した内容を想定しています。前半は全固体電池の作動原理などの基礎的な内容を中心とした紹介をし、併せて世界における全固体電池の実際や世界での実用に向けた取り組みの紹介を行います。後半では開発の最前線としてのフッ化物全固体電池用材料開発の実例、ならびにマテリアルズインフォマティクスや計算科学による材料開発の支援や電池材料の評価技術の確立についても紹介をいたします。

本セミナー内容は、2024年度までに実施していた、あいち重点研究プロジェクト第IV期で採択された課題内容に関連したものであり、将来の社会実装を見据えた話題も一部含まれています。

【プログラム】

1. 全固体電池について

- 1-1 全固体電池とは？
- 1-2 全固体電池と従来の液性電池との違い
- 1-3 全固体電池の作動原理

2. 全固体電池の世界状況

- 2-1 世界での開発状況
- 2-2 日本における全固体電池の実際
- 2-3 全固体電池の活用先

3. 全固体電池の開発の実際

- 3-1 フッ化物電池材料の提案
- 3-2 フッ化物材料のメリットとデメリット
- 3-3 フッ化物電池の開発の最前線

4. これからの電池材料開発

- 4-1 マテリアルズインフォマティクスを駆使した材料開発
- 4-2 計算科学を含めた電池材料の評価技術の標準化
- 4-3 これから求められる電池材料開発

5. まとめ

『フッ化物電池【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-mail	
①			
②			

会員登録（無料） ☐ Eメール ☐ 郵送 ※ご希望の案内方法を選択してください。複数選択可。

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください。弊社で内容を確認後、受領のご連絡を差し上げます。受講用URLは後日お送りいたします。

なお、お申し込み後のキャンセルは原則として承っておりません。ご都合により出席できない場合は、代理の方にご出席いただくようお願いいたします。代理の方も見つからない場合は、（土日祝日を除く）8日前までにご連絡いただければキャンセルを承ります。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>